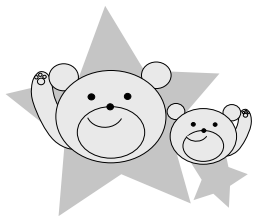


2016 年度 (平成 28 年度)



第二こぐま保育園

社会福祉法人
西三河子供の家

第二こぐま保育園は、平成 25 年 4 月開園しました。現在、富士見町にある“こぐま保育園”と同一法人です。子どもたちは保護者やまわりの大人の暖かい愛情に包まれ、様々なかかわりを経験しながら仲間への思いやりが育っていきます。どの子も個性豊かに、逞しくのびのびと育てほしいと、私たちは願っています。

《法人理念》

共同の精神を生かし、時代の要請や地域のニーズに応える社会福祉事業をめざして健全な法人運営・経営を行う。

《保育所理念》

児童憲章・児童福祉法および子どもの権利条約にのっとり、その精神を保育に生かす。

1. 子どもの成長発達を保障し、個々を大切にされた保育をめざす。
2. 子どもを中心に親・職員・地域のつながりを大切にしながら、親も職員も共に成長できる保育園をめざす。
3. 自分も他の人も大切にできるような保育園をめざす。
4. アットホームな繋がりを持った、心が通い合う保育園をめざす。

《保育目標》

- ・人間としての生きる基礎をしっかりと身につけた子どもを育みます。
- ・父母と職員が共にいきいきと育ちあえるよう学習し励ましあいます。
- ・地域に根ざした保育センターとしての役割を果たします。

対象年齢

0 歳児 (産休明け) ~ 5 歳児 定員 122 名

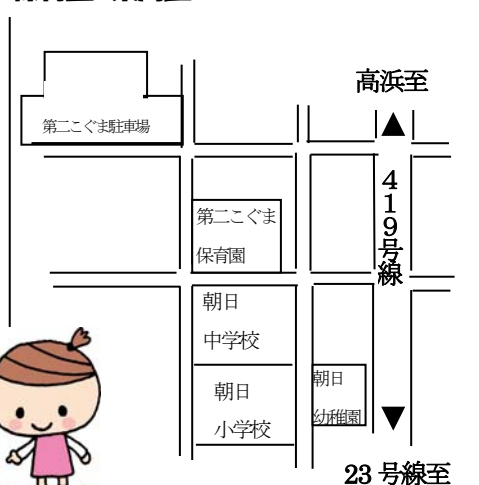
開園時間

平日：午前 7 時 30 分 ~ 午後 7 時 30 分
土曜：午前 7 時 30 分 ~ 午後 6 時 30 分

保育料

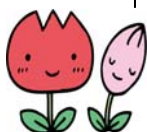
児童の年齢と父母の市民税の課税状況をもとに、刈谷市が決定します。

保育園 案内図



こんな保育をします

- 手作り給食・おやつ
- アレルギー給食
- 個々に合った離乳食
- 旬の食材・自然食品を使った給食
- 延長保育 (7:30~19:30)
- 一時保育
- 祝日保育 (自主事業)
- 児童クラブサポート (自主事業)



第二こぐま保育園
刈谷市半城土中ノ湫 1 1 0 番地 (朝日中学校西隣)
TEL : 0566-93-1651 FAX : 0566-93-1652
そよかぜ (一時保育) : 0566-93-1650
E-mail : daini-koguma@aqua.ocn.ne.jp

保育園のあゆみ

当法人は、1965年5月働くお母さんの強い要望で民家を借りて共同保育所を発足し、廃品回収や物資販売をしながら13年間運営を続けました。しかし、よりよい環境と安定した運営を強く望み、多くの方々の運動への協力を得て国より法人認可を得ることができました。

そして1978年4月、『こぐま保育園』が乳児保育園として富士見町に開園しました。父母や地域の要求をくみ上げ、先駆的な存在として、産休明け保育の実施・看護師の獲得・祝日保育の実施など頑張っています。その後2004年4月に増築し、就学前保育・低年齢枠拡大・子育て支援センターの実現。また少しでも一時保育や分園の開所など、保育ニーズに応えられるよう運営を続けています。

しかしそれでも待機児童は増加し続け、2013年4月社会福祉法人の使命のもと、法人として二つ目の保育園である当園『第二こぐま保育園』を半城土町に開園しました。

法人理念にのっとり、子どもの健やかな成長と働く父母が安心して預けられる、地域の子育てを支援する保育園としての役割をもって運営しています。

保育園生活のおおよそのながれ

時間	0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児
7:30	登園	登園	登園	登園
8:30	赤ちゃん体操 朝寝・おやつ	おやつ		
9:30		遊び	遊び	遊び
10:30	離乳食 授乳	食事	食事	
11:30				食事
12:00	沐浴・昼寝	昼寝	昼寝	休息
15:30	おやつ・授乳	おやつ	おやつ	おやつ
16:30	遊び・夕寝	遊び	遊び	遊び
17:00				
19:30	随時降園 降園	随時降園 降園	随時降園 降園	随時降園 降園

※ 授乳(0歳児)は、月齢や一人一人の状況に応じておこなっています。

※ 子ども達一人ひとりの状態や生活状況を考慮しながら、保育することを心がけています。

※ 看護師・ナース健康観察が 朝、夕にありませ (全クラス)



クラスの紹介

ほし組(0歳児)

産休明け(43日目)の赤ちゃんから預かり、五感を刺激しながら生活や遊びを楽しみます。大人が子どもに優しく葉かけ、コミュニケーションをとりながらおむつ替え、かかわりをもつことで、心地よさを肌で感じられるようにしています。



にし組(1歳児)

歩行が安定し、まわりの様々な物に興味や関心が膨らんできます。安心できる大人を支えに、自らまわりの人や物にかかわっていきます。また自我が芽生えはじめ、大人が子どもの思いに寄り添いながら、わかりやすい言葉がけを大切にしています。この時期、言葉とともに認識面も著しく発達していきます。

つき組(2歳児)

おしゃべりが盛んで自分が体験したことなど、一生懸命お話しています。友達に興味をもち、けんかしながらも好きな遊びを楽しむようになり、子どもからの「ミテミテ！」の言葉を大切に受けとめ認めています。

そら組(3歳児)

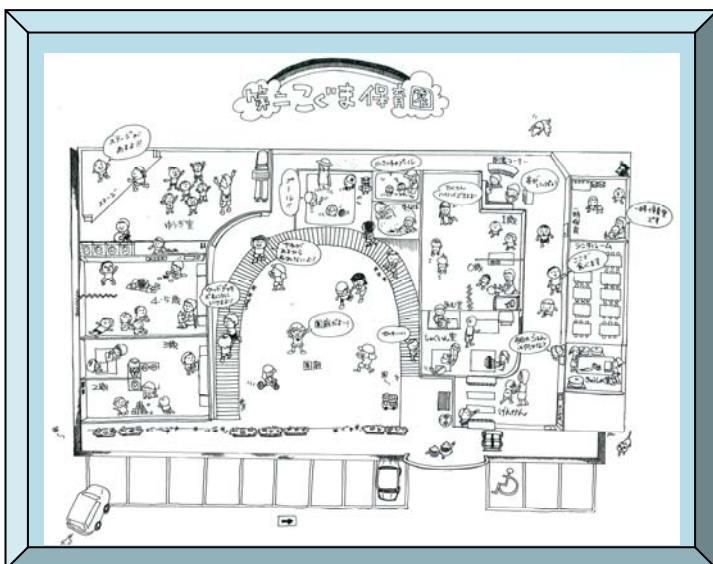
友達との共通体験や言葉でイメージを膨らませ、気の合う友達と楽しく遊ぶ姿が盛んになります。体力もついて友達と身体を充分動かし遊ぶ保障も大切にしています。

おひさま組(4歳児)

まわりの目を気にしはじめます。大人や仲間に認められ支えられながら、子どもがありのままの自分を表現できることを大切にしています。簡単な集団遊びを楽しむなど、友達のつながりを広げていきます。

たいよう組(5歳児)

「保育園の中で一番大きいクラス。」という意識や誇りをもち、挑戦していきます。また、友だちと遊びながらルールづくりをしたり、リレーで勝つにはどうしたらいいか、劇あそびでは登場人物の表現など、一つひとつの話し合い活動を大切に、協力してつくりあげていきます。



主な行事

4月 入園のつどい 保護者会	12月 もちつき クリスマス会
5月 春の健康診断	個人面談
6月 歯科健診・プール開き	1月 保護者会
7月 七夕会	2月 豆まき 発表会
9月 保護者会	歯科検診
10月 運動会	3月 ひなまつり会・ありがとう会
11月 個人懇談 秋の健康診断	新入園児面接
築立ち式	等



- ・ 毎月、誕生会・身体測定・避難訓練を行います。
- ・ 0歳児は隔月に医師の健康診断を受けます。